

怖いくらい通じるカタカナ英語の法則

ネイティブも認めた画期的発音術

池谷裕二著、講談社、2016.10. 1F文庫・新書 (408//B59//1987)

あなたの“通じない”「サンキュー」は
“ばっちり通じる”「デンキ」に変わる!!

紹介者：的場

この本を読んで練習したら、スマートフォン音声認識機能（英語版）に初めて英文が通じました!



「ビブリオバトル2020 in 城西大学」にて、紹介された本を展示しています。当日の様子は中面をご覧ください。

求む！ 挑戦者

図書館にほしい電子ブックをハントしよう！
参加方法は図書館HPをチェック！

<https://bit.ly/35kc7Qg>

これから皆さんに
3つの世界で本を選んでもらいます

今年はオンラインでやっちゃおうよ

ブックハント

学生選書
2020

ブックハンター 募集中!

薬学部・化学科に おすすめの講習会!

文献の探し方
教えます!

11/11水 国内の医学文献情報を探せる『医中誌Web』

11/18水 医学文献を探して読める『メディカルオンライン』

12/2水 医・薬・科学文献をまとめて探せる『JDreamⅢ』

12/9水 化学物質文献検索の超基本『SciFinderⁿ』

時間：15：20～16：40(4限)

形式：専門講師によるオンライン講義形式（Zoom）

申込：参加ご希望の方はフォームよりお申込みください。

→ <https://bit.ly/2FY1vh7>

詳細：<https://bit.ly/31rc4Rs>

読んで埼玉

現代政策学部 准教授 庭田 文近

「埼玉県民にはそこらへんの草でも食わせておけ！」__この衝撃的なフレーズで2019年に大ヒットした映画「翔んで埼玉」。原作は魔夜峰央の漫画である。何もない、遅れている、いなかだ... 埼玉県をとことん揶揄し、こき下ろした。ところが、郷土愛が薄いと評される埼玉県民が、なぜかこれに大喜び。埼玉県民は、自虐性が強いのか？今は埼玉県に住んでいるが、もともとベイエリア（といっても千葉市だが）出身の僕も、この映画や漫画に大笑いし、そして逆に埼玉愛を強くした。馬鹿にする人が多いけれど、実は埼玉はとても魅力を秘めた県なのさ！

埼玉県の魅力に気づくには、本当は県内各地を旅して五感でふれあってもらいたいのだが、このコロナ禍ではなかなかそうもいかないだろう。そこで、家に居ながらも埼玉の素晴らしさを追体験できる紀行本を2冊紹介したい。

関田史郎『文学で歩くふるさと』¹。古典から現代文学まで埼玉ゆかりの作品とその地を訪ねる紀行文。有名な田山花袋『田舎教師』の舞台となった羽生市や行田市をはじめ、城西大学の近くも、武者小路実篤ゆかりの「新しき村」や、万葉集によまれた坂戸市の浅羽や大塚など歌枕を訪れる。

歌といえば、『うたを訪ねて一埼玉・人と心の哀歓』²を。えっ、埼玉が歌になるの？と思われるかもしれない。確かに、埼玉じゃ、ロックやポップスの題材にはなりづらい。しかし、そもそも歌は人々の生活の中から生まれたもので、その土地に根差した労働歌や童歌、俗謡が数多くある。もちろん、埼玉県内にも。この本には、例えば城西大学の近辺でも、「毛呂山ブルース」、「入西くどき」、「稲こぎ唄」などが取り上げられている。歌詞に紡がれた情景は、今では全く変わってしまったところもあるが、その多くが地元自慢であり、埼玉愛にあふれている。

これら紀行本のほかにも、『埼玉県地名誌』³や『ふるさとの民俗文化』⁴、『聞き書埼玉の食事』⁵など埼玉の魅力が伝わる本はまだ数多くあるけれども、紙面が足りない。そこで、最後に『地域発展の観光戦略』⁶を紹介したい。この本の第8章「地域の活性化と埼玉県の観光戦略」は、僕が執筆している。千葉出身の僕が、埼玉好きだという証拠になるだろうか。

¹ 関田史郎（1985）『文学で歩くふるさと』さきたま出版会。

² 朝日新聞浦和支局編（1978）『うたを訪ねて一埼玉・人と心の哀歓』さきたま出版会。

³ 荻塚一三郎（1969）『埼玉県地名誌』北辰図書。

⁴ 矢作尚也（1989）『ふるさとの民俗文化』さきたま出版会。

⁵ 日本の食生活全集埼玉編集委員会編（1992）『聞き書埼玉の食事』農山漁村文化協会。

⁶ 安田信之助編著（2019）『地域発展の観光戦略』創成社。

紹介された以下の本は
図書館にあります。

『聞き書埼玉の食事』
(3階：596.21/N77//11)

『地域発展の観光戦略』
(3階シラバスルーム：
689.4/Y62)

-その他の本も順次購入予定です-



オンライン授業
みんなどんな工夫を
しているのかな？

P.3 「学生アドバイザー通信」

オンラインでも相談できるよ~!
卒論応援キャンペーン
11.2 (月) ~ 12.26 (土) まで



図書館HP <https://libopac.josai.ac.jp/>

図書館Twitter https://twitter.com/lib_josai

知的書評合戦 2020 in 城西大学 ビブリオバトル オンライン開催したよ

8名のバトルが熱い発表をオンラインで届けてくれました!

今年は残念ながら新型コロナウイルス感染症の影響で、全国大学ビブリオバトルが中止となりましたが代替として「大学ビブリオバトル・オンライン大会2020」の開催が決定しました。チャンプ本を紹介した村中さんが出場しますので、引き続きの応援をお願いします!!

(オンライン大会の詳細は、ホームページで随時お知らせします)



通信トラブルで映像が出ない中、音声で熱く話ってくれました!

紹介された本 (発表順)

バトルの様子は図書館YouTubeで公開予定です。いずれの本も図書館で購入しています。

バトルー	書名	著者	準チャンプ本
現代政策学部1年 玉野さん	乙女の港	川端康成著 実業の日本社	準チャンプ本
現代政策学部1年 磯貝さん	うまくいっている人の考え方	ジェリー・ミンチントン著 ディスカヴァー・トゥエンティワン	
現代政策学部2年 牛尾さん	キレル!	中野信子著 小学館	
経済学部1年 江口さん	凍りのくじら	辻村深月著 講談社	
現代政策学部4年 瀬戸山さん	観光マーケティング入門	森下晶美編著 同友館	
現代政策学部1年 秋山さん	なんのために勝つのか。	廣瀬俊朗著 東洋館出版社	
現代政策学部1年 古川さん	日本人の9割に英語はいらない	成毛眞著 祥伝社	
現代政策学部2年 村中さん	二十歳の原点	高野悦子著 カンゼン	チャンプ本



チャンプ本を発表した 村中さんに 学生アドバイザー(小松さん) がインタビューしました。

遺著(である紹介本)を読まれてどのように感じましたか?

小説などと違って、人に読ませるために書かれたものではないんですね。くだけた言葉や感情の起伏などに、かなりリアリティを感じました。



バトルにあたって、読みたいと思わせる工夫は何かしましたか?

『二十歳の原点』は学生運動について書かれていて、今(コロナ禍)だからこそ共感できること、できないことがこの本には書かれています。だから「今読んでほしい」ということを考えて発表の構成を編みました。

アドバイザー通信

オンライン

授業を受ける上での工夫を聞いてみた。アドバイザー自身の工夫や、アドバイザーがインタビューした内容です。



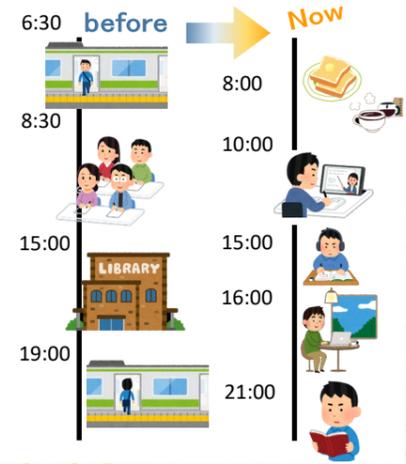
経営学研究科1年 藤田さんの場合

今までは、酔いやすい通学電車で寝ていたけど...

通学時間の分、これまで以上にしっかり研究ができるようになりました。たまにはカフェで気分を変えたりもしています。

授業のメモの取り方も変化

手書きではなくPCで残すようにしました。保存できて便利です。対面授業ではキータッチ音などを気にして、遠慮していました。



経済学部3年 藤野さんの場合

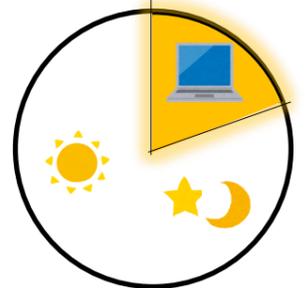
オンデマンドの授業は「後で見よう」と思って結局、課題も溜めがち。

授業課題が、ダウンロードできるようになる公開日の深夜12時からまずは1コマ取りかかり、集中して一気に片付けています!

レポート課題を出されることが多くなったけど...

文章力を伸ばせる絶好の機会!と良い方向に考えて取り組んでいます。

深夜12時



現代政策学部4年 鷹野さんの場合

相手に感情が伝わるように対面の時よりもリアクションを大きめにしています。



経済学部4年 松浦さんの場合

卒論の報告のとき画面越しでボソボソとした話し方にならないよう、意識してはっきりと話しています。



薬学部 薬科学科4年 白井さんの場合

時間にルーズにならないよう、授業30分前にスマホのアラームを鳴らしています。



様々な工夫をしていますね。すぐに実践できることばかりなので、皆さんもぜひ参考に!

学生アドバイザー Mitsuda Memorial Library Student Advisor

<https://libopac.josai.ac.jp/apply/adviser.html>

紹介文や活動報告、Twitter、質問箱はホームページでも確認できます。